

第40回すわ大昔フォーラムの開催について

諏訪市博物館では12月22日(日)に、第40回すわ大昔フォーラムを開催します。

- 日時 令和6年12月22日(日) 午後1時30分～午後3時
- 会場 諏訪市博物館 学習室
- 演題 「“ちの家”のはなし」
- 講師 いしい ひろかず 石井 裕一 先生(大昔調査会会員) 聞き手:三嶋祥子学芸員
- 内容 諏訪地域には、上社大祝や高島藩主の諏訪(諏方)家を筆頭に、鎌倉時代から江戸時代までの多くの氏族の足跡が残されています。
今回は、高島藩の家老を務めた家として名高い「千野家(ちの家)」について、長年千野家(ちの家)の家系の研究をしてきた大昔調査会の会員がお話しします。
- 申込み 12月6日(金)午前9時から 受付開始
電話・メール・ながの電子申請サービス の各種方法で申込み
電話 0266-52-7080 メール suwamu@city.suwa.lg.jp
(電話受付は休館日を除く 午前9時から午後5時)
- 定員 40人(先着順 定員に達し次第、申込受付は終了します。)
- 料金 入館料が必要です(一般310円)
- その他 申込み状況など最新情報は博物館のホームページをご覧ください。



電子申請

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
諏訪市博物館
(教育委員会事務局生涯学習課博物館)
館長 土田 担当 三嶋
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp

博物館 HP ⇒ <https://suwacitymuseum.jp>
諏訪市 HP ⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>



“ちの家”のはなし

「千野家のはなし」では？

なぜ、ひらがなの「ちの家」なのか？

諏訪地域には、上社大祝や高島藩主の諏訪（諏方）家を筆頭に、鎌倉時代から江戸時代までの多くの氏族の足跡が残されています。

今回は、高島藩の家老職を務めた家として名高い「千野家（ちの家）」の話をお聞きください。

- ◆ 講演内容
 - ・ “ちの家” は出雲族なのか、土着の民なのか
 - ・ 武家としての千野家と、神家としての茅野家
 - ・ 山梨、長野、埼玉、群馬に分散した “ちの家”
 - ・ 長年の研究から疑問に思っていることを、参加者の皆さんと一緒に考えます。

☆ 当日、講師制作の大「ちの家家系図」を開示します。

◇ 日時： 2024年12月22日(日) 13:30～15:00

◇ 会場： 諏訪市博物館 学習室（諏訪市中洲171-2）

◇ 講師： 石井 裕一 先生(大昔調査会会員) 聞き手:三嶋祥子学芸員

東京都出身。東海大学文学部卒業後一般企業に就職。静岡県焼津市へ移住し運送業界に転職。退職後歴史研究者として千野氏・茅野氏の研究を始める。本格的に調査をするため令和4年に諏訪市に移住。各地域で家系図の作成講座や名字・家紋の歴史等の講演や学習会の講師を務める。

◆参加料 入館料(一般310円) ◆定員 **先着40名** 事前申込み制

◆申込受付 **12月6日(金)から** 電話・メール・ながの電子申請にて受付開始

※ 定員に達し次第、受付は終了します電話：0266-52-7080

受付時間：午前9時～午後5時

メールアドレス：suwamu@city.suwa.lg.jp

ながの電子申請サービス：右のQRコードから



電子申請はこちらから